

明治 150 年 京都府の文化・産業再興リレー講座 第2回「京都府の産業再興」（開催報告）

平成 30 年 2 月 11 日
京 都 学 ・ 歴 彩 館
075-723-4835

京都府では、平成 30 年に明治維新から 150 年の節目を迎えることを記念して、府民向けのリレー講座を開催することとしております。その第 2 回として「京都府の産業再興」を開催しましたので、報告いたします。

記

■ 日 時 平成30年2月11日（日・祝）13：30～16：30

■ 会 場 京都府立京都学・歴彩館1階 大ホール

■ 参加者数 230名

■ 内 容

（1）講演1

京都府立大学 副学長 宗田 好史 氏「京都の産業革命—琵琶湖疏水とその時代」
明治期の琵琶湖疏水を中心とする京都の産業の動向について、世界的な産業革命等の文脈に即しつつ説明。

（2）講演2

京都工芸繊維大学 副学長 小野 芳朗 氏「琵琶湖疏水建設の経緯とその後の利用」
近代京都において琵琶湖疏水がもった多面的な目的や役割について、歴彩館所蔵の行政文書等の多彩な資料を用いて説明。

■ 当日の参加者の声

参加者は、明治期京都の疏水・産業を主題とした、世界的視野と国内・地域的視点の双方からの講演に興味深く耳を傾けておられ、「京都の産業革命について世界の動向との関わりが理解できた」、「明治期京都の水をめぐる環境について知ることができた」など、好評を博した。

講演1の様子



講演2の様子

